



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年8月4日

上場会社名 株式会社 ハウス オブ ローゼ
 コード番号 7506 URL <http://www.houseofrose.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 神野 晴年
 (氏名) 池田 達彦
 TEL 03-5114-5800

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	3,455	1.2	78	82.2	76	102.5	40	20.1
29年3月期第1四半期	3,414	1.1	43		38		34	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	8.71	
29年3月期第1四半期	7.25	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	8,902	5,325	59.8	1,132.41
29年3月期	8,538	5,369	62.9	1,141.84

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 5,325百万円 29年3月期 5,369百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		20.00		20.00	40.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		20.00		20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	2.7	430	6.8	430	8.6	215	1.4	45.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	4,703,063 株	29年3月期	4,703,063 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年3月期1Q	539 株	29年3月期	539 株
----------	-------	--------	-------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	4,702,524 株	29年3月期1Q	4,702,579 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期の国内景気は、人手不足の深刻化や不透明な海外情勢など懸念材料がある一方で、企業収益や雇用情勢等に改善がみられ、緩やかな回復基調で推移いたしました。小売業界では、株価の上昇傾向などを背景として消費者マインドが改善する中、インバウンド需要の盛り返し等も加わり、個人消費全体としても緩やかに持ち直してまいりました。

(直営店商品販売事業)

主力であるハウス オブ ローゼ直営店販売事業につきましては、主軸のスキンケア化粧品の販売を強化しつつ、季節限定商品の導入や、それに伴う販売促進策の実施等により、売上増並びに課題である新客数の増加に取り組んでまいりました。また当四半期には新店1店舗を出店しましたが、前期に実施した不採算店舗の退店による店舗数減少の影響もあり、売上高は前年同期比0.3%の微減となりました。一方、既存客数は、ほぼ前年同期の水準を確保しましたが、新客数は4.3%減となりました。

ネット通販事業は、自社ネット通販において広告宣伝や体制の強化等が奏功し、売上高は前年同期比で27.4%増加いたしました。

他の直営店商品販売事業を加えた当事業売上高は、26億81百万円でほぼ前年同期売上を確保、営業利益は27百万円（前年同期は営業損失3百万円）で黒字転換いたしました。

(直営店サービス事業)

リラクゼーションサロン事業は、施術スタッフの適性化を図りながら不採算店舗の退店を進めており、当四半期も1店舗を退店、第1四半期末時点の店舗数は前年同期より3店舗減少しました。店舗数の減少による客数減等の影響で売上高は前年同期比3.8%減となりましたが、既存店ベースでは前年同期並みを維持しました。

カーブス事業は、既存会員様の紹介などによる会員獲得が微増に留まったものの、売上高は前年同期比1.2%増と着実に増加いたしました。

以上の結果、当事業売上高は3億92百万円（前年同期比1.5%減）、営業利益は17百万円（同35.1%減）となりました。

(卸売販売事業)

個人オーナー向け卸売部門は、既存店の改装によるプラス効果があったものの、前期からの店舗退店による店舗数減の影響で、売上高は前年同期比2.4%の減少となりました。また、量販店向け卸売部門は、ボディケア化粧品を中心とした新MD「リラックスタイム」の新規出店ペースの鈍化、及び一部既存店の売上低迷により、売上高は前年同期比5.7%の減少となりました。一方、その他一般向け卸売につきましては、通販事業者向け売上が大きく伸長し、売上高は前年同期比で80.3%増加いたしました。

以上の結果、当事業売上高は3億81百万円（前年同期比13.7%増）、営業利益は33百万円（同73.6%増）と大幅に増加いたしました。

以上の結果、当第1四半期における全社売上高は34億55百万円（前年同期比1.2%増）となりました。費用面では、卸売販売事業の売上増や、サービス事業のスタッフ数増加が押上げ要因となりましたが、それ以外の諸経費の抑制効果等により、営業利益は78百万円（前年同期比82.2%増）と大きく伸長、四半期純利益は40百万円（前年同期比20.1%増）となり、当第1四半期は増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末より3億63百万円増加し、89億2百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末より4億8百万円増加し、53億24百万円となりました。これは主に売掛金が2億1百万円、商品及び製品が1億23百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末より44百万円減少し、35億77百万円となりました。これは主に土地が39百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末より4億7百万円増加し、35億77百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が1億14百万円、短期借入金が1億50百万円、賞与引当金が1億39百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末より44百万円減少し、53億25百万円となりました。これは主に利益剰余金が53百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、前回発表（平成29年5月12日決算短信）に記載の業績予想に変更はありません。上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,281,469	2,337,974
売掛金	983,448	1,184,984
商品及び製品	1,515,663	1,638,798
その他	135,612	162,666
流動資産合計	4,916,194	5,324,423
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	376,016	372,316
土地	1,408,982	1,369,668
リース資産（純額）	30,486	25,345
有形固定資産合計	1,815,485	1,767,331
無形固定資産	15,224	7,652
投資その他の資産		
差入保証金	645,176	650,444
その他	1,147,519	1,153,193
貸倒引当金	△709	△845
投資その他の資産合計	1,791,986	1,802,792
固定資産合計	3,622,695	3,577,775
資産合計	8,538,890	8,902,199
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	318,145	432,924
電子記録債務	821,809	821,973
短期借入金	-	150,000
未払法人税等	146,049	92,367
賞与引当金	199,627	339,091
その他	508,749	550,818
流動負債合計	1,994,382	2,387,175
固定負債		
退職給付引当金	1,054,267	1,078,436
役員退職慰労引当金	59,884	62,064
その他	60,821	49,344
固定負債合計	1,174,973	1,189,844
負債合計	3,169,355	3,577,019
純資産の部		
株主資本		
資本金	934,682	934,682
資本剰余金	1,282,222	1,282,222
利益剰余金	4,070,849	4,017,751
自己株式	△566	△566
株主資本合計	6,287,186	6,234,089
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	53,282	62,023
土地再評価差額金	△970,933	△970,933
評価・換算差額等合計	△917,651	△908,910
純資産合計	5,369,535	5,325,179
負債純資産合計	8,538,890	8,902,199

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位: 千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	3,414,588	3,455,091
売上原価	964,261	993,825
売上総利益	2,450,327	2,461,265
販売費及び一般管理費	2,407,038	2,382,403
営業利益	43,289	78,861
営業外収益		
受取利息	648	446
受取配当金	1,178	1,242
不動産賃貸料	194	194
その他	1,127	1,548
営業外収益合計	3,148	3,430
営業外費用		
支払利息	617	298
不動産賃貸原価	238	122
リース解約損	7,561	4,873
営業外費用合計	8,417	5,294
経常利益	38,020	76,997
特別利益		
投資有価証券売却益	-	2,792
特別利益合計	-	2,792
税引前四半期純利益	38,020	79,789
法人税、住民税及び事業税	66,680	74,690
法人税等調整額	△62,755	△35,853
法人税等合計	3,924	38,836
四半期純利益	34,096	40,953

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。